

# 平成25年度 産業保健実践講習会開催のご案内

産業医学振興財団では、時代の変化に応じた課題に即応できる実践的な知識・技術を会得できるよう、実地研修を含めた産業保健実践講習会を平成15年度より開催しております。

平成25年度も新たな研修科目を取り入れ、産業現場で役立つ知識・技術を提供する同講習会を以下のとおり開催します。

1. 対象者：産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等
2. 取得単位：日本医師会認定産業医制度産業医学研修の単位(生涯研修)  
※ 新たに認定産業医資格を取得するために必要な基礎研修の単位取得はできません(平成23年度より)。  
日本産業衛生学会産業看護師実力アップコースの単位
3. 主催：福岡県医師会、神奈川県医師会、大阪府医師会、東京都医師会、慈恵医師会、岡山県医師会、愛知県医師会、産業医学振興財団

## 4. カリキュラム

研修科目(テーマ)	認定産業医単位
	生涯(6単位)
安全衛生委員会における産業医の役割	専門1.5単位
職場の化学物質対策と特殊健康診断の項目の改正	更新1.5単位
産業医が知っておくべき安全配慮義務	専門1.5単位
メンタルヘルス事例研究 - ハラスメント対策への関わり	実地1.5単位

## 5. 開催日程

	福岡会場	横浜会場	大阪会場	東京会場	岡山会場	名古屋会場
日時	4月21日(日) 9:00~16:30	5月19日(日) 9:00~16:30	6月2日(日) 9:00~16:30	6月16日(日) 9:00~16:30	6月23日(日) 9:00~16:30	6月30日(日) 9:00~16:30
会場	福岡国際会議場 福岡市博多区石城町2-1	神奈川県 総合医療会館 横浜市中区富士見町3-1	大阪国際会議場 大阪市北区中之島5-3-51	東京慈恵会医科大学 港区西新橋3-25-8	岡山コンベンション センター 岡山市北区駅元町14-1	名古屋国際会議場 名古屋市熱田区熱田西町1-1
定員	300名	200名	300名	200名	200名	200名
受講料	12,000円	12,000円	12,000円	12,000円	12,000円	12,000円
申込期間	2月1日(金) 3月21日(木)	2月1日(金) 4月19日(金)	2月1日(金) 5月2日(木)	2月1日(金) 5月16日(木)	2月1日(金) 5月23日(木)	2月1日(金) 5月30日(木)

※ 昼食の用意はしておりませんので、持参していただくか、会場近隣に飲食店等がございますので、ご利用願います(ただし、福岡会場及び東京会場につきましては、会場近隣に飲食店等が少ないため、当日のみ、弁当の販売を行う予定です)。

## 6. 申込方法・支払方法

当財団のホームページ(<http://www.zsisz.or.jp/>)よりお申し込みいただくか、受講申込書によりFAXでお申し込みください。後日、受講票と受講料振込書を送付いたします。

(各会場共、定員になり次第締切らせていただきます。なお、定員に満たない場合は随時再募集をいたします。)

## 7. お申し込み・お問い合わせ先

〒107-0052 東京都港区赤坂2-5-1 東邦ビル3階  
公益財団法人産業医学振興財団 企画課

TEL 03-3584-5429(直通)

FAX 03-3584-5426

E-Mail [kikaku@zsisz.or.jp](mailto:kikaku@zsisz.or.jp)

URL <http://www.zsisz.or.jp/>

# 産業保健実践講習会受講申込書－FAX送信用－

(FAX:03-3584-5426) 【申込書の受付開始日】平成25年2月1日(金)

平成25年度 産業保健実践講習会への受講を申し込みます。

※インターネットによるお申し込みをご希望の方は、当財団のホームページからお申し込みいただけます。  
( 産業医学振興財団ホームページURL: <http://www.zsisz.or.jp/> )

※新たに日本医師会認定産業医制度の資格を取得するために必要な、基礎研修の単位は取得できません。

1 受講希望会場 (○印をお願いします)	1.福岡会場 (福岡国際会議場) 平成25年 4月21日(日)	2.横浜会場 (神奈川県総合医療会館) 平成25年 5月19日(日)	3.大阪会場 (大阪国際会議場) 平成25年 6月 2日(日)
	4.東京会場 (東京慈恵会医科大学) 平成25年 6月16日(日)	5.岡山会場 (岡山コンベンションセンター) 平成25年 6月23日(日)	6.名古屋会場 (名古屋国際会議場) 平成25年 6月 30日(日)
2 氏名(漢字)			
3 氏名(フリガナ)			
4 性別 (○印をお願いします)	1.男性	2.女性	
5 年齢			
6 希望連絡先 (○印をお願いします)	1.勤務先	2.自宅	
7 連絡先住所 (受講票等送付先)	〒 _____		
8 勤務先・部署名等			
9 TEL / FAX ※確認のため連絡を差し上げる場合があります。	(TEL) _____	(携帯) _____	※携帯電話番号は差し支えなければご記入ください。
	(FAX) _____		
10 電子メール ※確認のため連絡を差し上げる場合があります。	_____ @ _____		
11 受講者区分 (該当する区分に○印をお願いします)	1.産業医	所属都道府県医師会  (都・道・府・県)医師会 産業医認定番号 ※認定の確認のため、必ずご記入ください。	
	2.保健師・看護師	日本産業衛生学会 産業看護部会 ( 1.会員 2.非会員 )	
	3.衛生管理者、衛生推進者等 (人事・労務担当者)	4. その他	

## 【お問い合わせ先】

公益財団法人産業医学振興財団 企画課

〒107-0052

東京都港区赤坂2-5-1 東邦ビル3階

TEL:03-3584-5429(直通)

FAX:03-3584-5426

E-Mail:kikaku@zsisz.or.jp

URL:<http://www.zsisz.or.jp/>

(福岡会場)

## 平成25年度 産業保健実践講習会開催のご案内

産業医・産業保健関係者を対象として、時代の変化に応じた課題に即応できる実践的な知識・技術を会得できる内容の講習会を開催いたしますのでご案内いたします。

なお、当講習会は、日本医師会の認定産業医制度の研修として、更新1.5単位、専門3単位及び実地1.5単位を含む生涯研修の単位(計6単位)の取得が可能となっております(新たに認定産業医資格を取得するために必要な基礎研修の単位は取得できません。)

また、日本産業衛生学会の産業看護師実力アップコースの単位についても取得可能となっております。

### 記

1. 日 時 平成25年4月21日(日) 9:00~16:30
2. 会 場 福岡国際会議場  
福岡市博多区石城町2-1
3. 主 催 (社)福岡県医師会・(公財)産業医学振興財団
4. 受 講 料 12,000円
5. 対 象 産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等
6. 定 員 300名
7. 申 込 先 (公財)産業医学振興財団 企画課  
〒107-0052 東京都港区赤坂2-5-1(東邦ビル3階)  
TEL:03-3584-5429 FAX:03-3584-5426  
<http://www.zsisz.or.jp/>
8. 申 込 方 法 当財団のホームページ(<http://www.zsisz.or.jp/>)よりお申し込みいただくか、財団指定の受講申込書によりFAXでお申し込みください。  
受講票と受講料振込書を平成25年3月20日ごろまでにお送りさせていただきます。  
定員となり次第締め切らせていただきます。
9. 申 込 期 間 平成25年2月1日(金)~平成25年3月21日(木)まで
10. 受講料の振込 受講振込書により平成25年4月3日(水)までにお振込ください。  
期限までにお振込がない場合には、受講登録を取り消させていただきます。
11. 受講料の返還 受講料を振込後、振込期限の平成25年4月3日(水)までに受講の取り消しを申し出た方に限り、振込手数料を除いた受講料を返還いたします。
12. 昼 食 昼食の用意はしておりませんので、持参していただくか、会場近隣に飲食店等が若干ございますのでご利用願います。(福岡会場では当日に弁当の予約販売を行います。)
13. お 断 わ り ① 駐車場の用意は出来ませんので、公共交通機関をご利用ください。  
② 大規模災害等が発生した場合に、本講習会が中止となることがあります。

14. カリキュラム

研修科目(テーマ)	講 師	認定産業医単 位
		生涯
安全衛生委員会における産業医の役割	(株)産業医大ソリューションズ 代表取締役社長 亀田 高志	専門 1.5単位
職場の化学物質対策と特殊健康診断項目の 改正	産業医科大学 産業医実務研修センター 所長・教授 森 晃爾	更新 1.5単位
産業医が知っておくべき安全配慮義務	産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健経営学 講師 梶木 繁之	専門 1.5単位
メンタルヘルス事例研究 ーハラスメント対策への関わりー	九州電力(株)本店健康管理室 統括産業医 藤代 一也	実地 1.5単位
	産業医科大学 産業生態科学研究所 精神保健学教室 教授 廣 尚典	
	鎗田労働衛生コンサルタント事務所 所長 鎗田 圭一郎	

15. 日 程

時 間	会 場	内 容	認定産業医単位
			生涯
8:30~9:00	全 員 (多目的ホール)	受 付	
9:00~9:10	全 員 (多目的ホール)	オリエンテーション	
9:10~10:40	全 員 (多目的ホール)	安全衛生委員会における産業医の役割	専門1.5
10:50~12:20	全 員 (多目的ホール)	職場の化学物質対策と特殊健康診断項 目の改正	更新1.5
12:20~13:20	各 自	昼 食	
13:20~14:50	A、B、C組 (多目的ホール)	産業医が知っておくべき安全配慮義務	専門1.5
	D組 (中会議室411)	メンタルヘルス事例研究 ーハラスメント対策への関わりー	実地1.5
	E組 (中会議室412)		
	F組 (中会議室413)		
15:00~16:30	D、E、F組 (多目的ホール)	産業医が知っておくべき安全配慮義務	専門1.5
	A組 (中会議室411)	メンタルヘルス事例研究 ーハラスメント対策への関わりー	実地1.5
	B組 (中会議室412)		
	C組 (中会議室413)		
16:30~	全 員 (多目的ホール)	修了シール(証)交付	

注) 研修はA~Fの6組(各組50名以内)に分かれて行います。

(横浜会場)

## 平成25年度 産業保健実践講習会開催のご案内

産業医・産業保健関係者を対象として、時代の変化に応じた課題に即応できる実践的な知識・技術を会得できる内容の講習会を開催いたしますのでご案内いたします。

なお、当講習会は、日本医師会の認定産業医制度の研修として、更新1.5単位、専門3単位及び実地1.5単位を含む生涯研修の単位(計6単位)の取得が可能となっております(新たに認定産業医資格を取得するために必要な基礎研修の単位は取得できません。)

また、日本産業衛生学会の産業看護師実力アップコースの単位についても取得可能となっております。

### 記

1. 日 時 平成25年5月19日(日) 9:00~16:30
2. 会 場 神奈川県総合医療会館  
横浜市中区富士見町3-1
3. 主 催 (社)神奈川県医師会・(公財)産業医学振興財団
4. 受 講 料 12,000円
5. 対 象 産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等
6. 定 員 200名
7. 申 込 先 (公財)産業医学振興財団 企画課  
〒107-0052 東京都港区赤坂2-5-1(東邦ビル3階)  
TEL:03-3584-5429 FAX:03-3584-5426  
<http://www.zsisz.or.jp/>
8. 申 込 方 法 当財団のホームページ(<http://www.zsisz.or.jp/>)よりお申し込みいただくか、  
財団指定の受講申込書によりFAXでお申し込みください。  
受講票と受講料振込書を平成25年4月20日ごろまでにお送りさせていただきます。  
定員となり次第締め切らせていただきます。
9. 申 込 期 間 平成25年2月1日(金)~平成25年4月19日(金)まで
10. 受講料の振込 受講振込書により平成25年5月2日(木)までにお振込ください。  
期限までにお振込がない場合には、受講登録を取り消させていただきます。
11. 受講料の返還 受講料を振込後、振込期限の平成25年5月2日(木)までに受講の取り消しを申し出た方に限り、振込手数料を除いた受講料を返還いたします。
12. 昼 食 昼食の用意はしておりませんので、持参していただくか、会場近隣に飲食店等が若干ございますのでご利用願います。
13. お断わり ① 駐車場の用意は出来ませんので、公共交通機関をご利用ください。  
② 大規模災害等が発生した場合に、本講習会が中止となることがあります。

#### 14. カリキュラム

研修科目(テーマ)	講 師	認定産業医単位
		生涯
安全衛生委員会における産業医の役割	富士電機株式会社 健康管理センター 所長 加藤 憲忠	専門 1.5単位
職場の化学物質対策と特殊健康診断項目の改正	東京大学名誉教授 和田 攻	更新 1.5単位
産業医が知っておくべき安全配慮義務	城戸産業医事務所 所長・産業医 城戸 尚治	専門 1.5単位
メンタルヘルス事例研究 ーハラスメント対策への関わりー	(株)リコー 人事部 統括産業医 森田 哲也	実地 1.5単位
	神田東クリニック 院長 高野 知樹	

#### 15. 日 程

時 間	会 場	内 容	認定産業医単位
			生涯
8:30～9:00	全 員 (1階ホール)	受 付	
9:00～9:10	全 員 (7階大会議室)	オリエンテーション	
9:10～10:40	全 員 (7階大会議室)	安全衛生委員会における産業医の役割	専門1.5
10:50～12:20	全 員 (7階大会議室)	職場の化学物質対策と特殊健康診断項目の改正	更新1.5
12:20～13:20	各 自	昼 食	
13:20～14:50	A、B組 (7階大会議室)	産業医が知っておくべき安全配慮義務	専門1.5
	C組 (2階研修室)	メンタルヘルス事例研究 ー職場復帰事例ー	実地1.5
	D組 (1階会議室)		
15:00～16:30	C、D組 (7階大会議室)	産業医が知っておくべき安全配慮義務	専門1.5
	A組 (2階研修室)	メンタルヘルス事例研究 ーハラスメント対策への関わりー	実地1.5
	B組 (1階会議室)		
16:30～	全 員 (1階ホール)	修了シール(証)交付	

注) 研修はA～Dの4組(各組50名以内)に分かれて行います。

(大阪会場)

## 平成25年度 産業保健実践講習会開催のご案内

産業医・産業保健関係者を対象として、時代の変化に応じた課題に即応できる実践的な知識・技術を会得できる内容の講習会を開催いたしますのでご案内いたします。

なお、当講習会は、日本医師会の認定産業医制度の研修として、更新1.5単位、専門3単位及び実地1.5単位を含む生涯研修の単位(計6単位)の取得が可能となっております(新たに認定産業医資格を取得するために必要な基礎研修の単位は取得できません。)

また、日本産業衛生学会の産業看護師実力アップコースの単位についても取得可能となっております。

### 記

1. 日 時 平成25年6月2日(日) 9:00~16:30
2. 会 場 大阪国際会議場  
大阪市北区中之島5-3-51
3. 主 催 (社)大阪府医師会・(公財)産業医学振興財団
4. 受 講 料 12,000円
5. 対 象 産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等
6. 定 員 300名
7. 申 込 先 (公財)産業医学振興財団 企画課  
〒107-0052 東京都港区赤坂2-5-1(東邦ビル3階)  
TEL:03-3584-5429 FAX:03-3584-5426  
<http://www.zsisz.or.jp/>
8. 申 込 方 法 当財団のホームページ(<http://www.zsisz.or.jp/>)よりお申し込みいただくか、財団指定の受講申込書によりFAXでお申し込みください。  
受講票と受講料振込書を平成25年5月2日までにお送りさせていただきます。  
定員となり次第締め切らせていただきます。
9. 申 込 期 間 平成25年2月1日(金)~平成25年5月2日(木)まで
10. 受講料の振込 受講振込書により平成25年5月15日(水)までにお振込ください。  
期限までにお振込がない場合には、受講登録を取り消させていただきます。
11. 受講料の返還 受講料を振込後、振込期限の平成25年5月15日(水)までに受講の取り消しを申し出た方に限り、振込手数料を除いた受講料を返還いたします。
12. 昼 食 昼食の用意はしておりませんので、持参していただくか、会場近隣に飲食店等が若干ございますのでご利用願います。
13. お断わり ① 駐車場の用意は出来ませんので、公共交通機関をご利用ください。  
② 大規模な災害等が発生した場合に、本講習会が中止となることがあります。

#### 14. カリキュラム

研修科目(テーマ)	講 師	認定産業医単位
		生涯
安全衛生委員会における産業医の役割	三菱電機伊丹製作所 総務部健康増進センター 伊丹地区 統括産業医 萩原 聡	専門 1.5単位
職場の化学物質対策と特殊健康診断項目の改正	大阪市立大学大学院医学研究科 産業医学分野教授 圓藤 吟史	更新 1.5単位
産業医が知っておくべき安全配慮義務	大阪ガス(株)人事部健康開発センター 統括産業医 岡田 邦夫	専門 1.5単位
メンタルヘルス事例研究 ーハラスメント対策への関わりー	前久保クリニック 院長 前久保 邦昭	実地 1.5単位
	ナンバかぎもとメンタルクリニック 院長 鍵本 伸明	
	大阪市立大学大学院医学研究科 神経精神医学 教授 井上 幸紀	

#### 15. 日 程

時 間	会 場	内 容	認定産業医単位
			生涯
8:30～9:00	全 員 (10階会議室1003)	受 付	
9:00～9:10	全 員 (10階会議室1003)	オリエンテーション	
9:10～10:40	全 員 (10階会議室1003)	安全衛生委員会における産業医の役割	専門1.5
10:50～12:20	全 員 (10階会議室1003)	職場の化学物質対策と特殊健康診断項目の改正	更新1.5
12:20～13:20	各 自	昼 食	
13:20～14:50	A、B、C組 (10階会議室1003)	産業医が知っておくべき安全配慮義務	専門1.5
	D組 (10階会議室1001)	メンタルヘルス事例研究 ーハラスメント対策への関わりー	実地1.5
	E組 (10階会議室1002)		
	F組 (10階会議室1004)		
15:00～16:30	D、E、F組 (10階会議室1003)	産業医が知っておくべき安全配慮義務	専門1.5
	A組 (10階会議室1001)	メンタルヘルス事例研究 ーハラスメント対策への関わりー	実地1.5
	B組 (10階会議室1002)		
	C組 (10階会議室1004)		
16:30～	全 員 (10階会議室1003)	修了シール(証)交付	

注) 研修はA～Fの6組(各組50名以内)に分かれて行います。



(東京会場)

## 平成25年度 産業保健実践講習会開催のご案内

産業医・産業保健関係者を対象として、時代の変化に応じた課題に即応できる実践的な知識・技術を会得できる内容の講習会を開催いたしますのでご案内いたします。

なお、当講習会は、日本医師会の認定産業医制度の研修として、更新1.5単位、専門3単位及び実地1.5単位を含む生涯研修の単位(計6単位)の取得が可能となっております(新たに認定産業医資格を取得するために必要な基礎研修の単位は取得できません。)

また、日本産業衛生学会の産業看護師実力アップコースの単位についても取得可能となっております。

### 記

1. 日 時 平成25年6月16日(日) 9:00～16:30
2. 会 場 東京慈恵会医科大学  
東京都港区西新橋3-25-8
3. 主催・共催 主催:(公財)産業医学振興財団  
共催:(社)東京都医師会・慈恵医師会
4. 受講料 12,000円
5. 対 象 産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等
6. 定 員 200名
7. 申込先 (公財)産業医学振興財団 企画課  
〒107-0052 東京都港区赤坂2-5-1(東邦ビル3階)  
TEL:03-3584-5429 FAX:03-3584-5426  
<http://www.zsisz.or.jp/>
8. 申込方法 当財団のホームページ(<http://www.zsisz.or.jp/>)よりお申し込みいただくか、財団指定の受講申込書によりFAXでお申し込みください。受講票と受講料振込書を平成25年5月16日までにお送りさせていただきます。定員となり次第締め切らせていただきます。
9. 申込期間 平成25年2月1日(金)～平成25年5月16日(木)まで
10. 受講料の振込 受講振込書により平成25年5月29日(水)までにお振込ください。期限までにお振込がない場合には、受講登録を取り消させていただきます。
11. 受講料の返還 受講料を振込後、振込期限の平成25年5月29日(水)までに受講の取り消しを申し出た方に限り、振込手数料を除いた受講料を返還いたします。
12. 昼 食 昼食の用意はしておりませんので、持参していただくか、会場近隣に飲食店等が若干ございますのでご利用願います。(東京会場では当日に弁当の予約販売を行います。)
13. お断わり ① 駐車場の用意は出来ませんので、公共交通機関をご利用ください。  
② 大規模災害等が発生した場合に、本講習会が中止となることがあります。

14. カリキュラム

研修科目(テーマ)	講 師	認定産業医単位
		生涯
安全衛生委員会における産業医の役割	古河電気工業(株) 人事総務部 衛生管理センター 統括産業医 加部 勇	専門 1.5単位
職場の化学物質対策と特殊健康診断項目の改正	東京大学名誉教授 和田 攻	更新 1.5単位
産業医が知っておくべき安全配慮義務	新日鐵住金(株) 君津製鉄所 安全環境防災部 上席主幹 宮本 俊明	専門 1.5単位
メンタルヘルス事例研究 ーハラスメント対策への関わりー	(株)日立製作所日立健康管理センタ センタ長 林 剛司	実地 1.5単位
	神田東クリニック 院長 高野 知樹	

15. 日 程

時 間	会 場	内 容	認定産業医単位
			生涯
8:30~9:00	全 員 (大学1号館講堂)	受 付	
9:00~9:10	全 員 (大学1号館講堂)	オリエンテーション	
9:10~10:40	全 員 (大学1号館講堂)	安全衛生委員会における産業医の役割	専門1.5
10:50~12:20	全 員 (大学1号館講堂)	職場の化学物質対策と特殊健康診断項目の改正	更新1.5
12:20~13:20	各 自	昼 食	
13:20~14:50	A、B組 (大学1号館講堂)	産業医が知っておくべき安全配慮義務	専門1.5
	C組 (大学5階講堂)	メンタルヘルス事例研究 ーハラスメント対策への関わりー	実地1.5
	D組 (大学6階講堂)		
15:00~16:30	C、D組 (大学1号館講堂)	産業医が知っておくべき安全配慮義務	専門1.5
	A組 (大学5階講堂)	メンタルヘルス事例研究 ーハラスメント対策への関わりー	実地1.5
	B組 (大学6階講堂)		
16:30~	全 員 (大学1号館講堂)	修了シール(証)交付	

注) 研修はA~Dの4組(各組50名以内)に分かれて行います。

(岡山会場)

## 平成25年度 産業保健実践講習会開催のご案内

産業医・産業保健関係者を対象として、時代の変化に応じた課題に即応できる実践的な知識・技術を会得できる内容の講習会を開催いたしますのでご案内いたします。

なお、当講習会は、日本医師会の認定産業医制度の研修として、更新1.5単位、専門3単位及び実地1.5単位を含む生涯研修の単位(計6単位)の取得が可能となっております(新たに認定産業医資格を取得するために必要な基礎研修の単位は取得できません。)

また、日本産業衛生学会の産業看護師実力アップコースの単位についても取得可能となっております。

### 記

1. 日 時 平成25年6月23日(日) 9:00~16:30
2. 会 場 岡山コンベンションセンター  
岡山市北区駅元町14番1号
3. 主 催 (社)岡山県医師会・(公財)産業医学振興財団
4. 受 講 料 12,000円
5. 対 象 産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等
6. 定 員 200名
7. 申 込 先 (公財)産業医学振興財団 企画課  
〒107-0052 東京都港区赤坂2-5-1(東邦ビル3階)  
TEL:03-3584-5429 FAX:03-3584-5426  
<http://www.zsisz.or.jp/>
8. 申 込 方 法 当財団のホームページ(<http://www.zsisz.or.jp/>)よりお申し込みいただくか、  
財団指定の受講申込書によりFAXでお申し込みください。  
受講票と受講料振込書を平成25年5月23日ごろまでにお送りさせていただきます。  
定員となり次第締め切らせていただきます。
9. 申 込 期 間 平成25年2月1日(金)~平成25年5月23日(木)まで
10. 受講料の振込 受講振込書により平成25年6月5日(水)までにお振込ください。  
期限までにお振込がない場合には、受講登録を取り消させていただきます。
11. 受講料の返還 受講料を振込後、振込期限の平成25年6月5日(水)までに受講の取り消しを申し出た方に限り、振込手数料を除いた受講料を返還いたします。
12. 昼 食 昼食の用意はしておりませんので、持参していただくか、会場近隣に飲食店等が若干ございますのでご利用願います。(福岡会場では当日に弁当の予約販売を行います。)
13. お断わり ① 駐車場の用意は出来ませんので、公共交通機関をご利用ください。  
② 大規模災害等が発生した場合に、本講習会が中止となることがあります。

#### 14. カリキュラム

研修科目(テーマ)	講 師	認定産業医単位
		生涯
安全衛生委員会における産業医の役割	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学 講師 高尾 総司	専門 1.5 単位
職場の化学物質対策と特殊健康診断項目の改正	大阪市立大学大学院医学研究科 産業医学分野 教授 圓藤 吟史	更新 1.5 単位
産業医が知っておくべき安全配慮義務	大阪ガス(株)人事部健康開発センター 統括産業医 岡田 邦夫	専門 1.5 単位
メンタルヘルス事例研究 ーハラスメント対策への関わりー	岡山労災病院 精神科・心療内科 部長 大月 健郎	実地 1.5 単位
	岡山赤十字病院 精神科 部長 中島 誠	

#### 15. 日 程

時 間	会 場	内 容	認定産業医単位
			生涯
8:30～9:00	全 員 (2階レセプションロビー)	受 付	
9:00～9:10	全 員 (2階レセプションホール)	オリエンテーション	
9:10～10:40	全 員 (2階レセプションホール)	安全衛生委員会における産業医の役割	専門1.5
10:50～12:20	全 員 (2階レセプションホール)	職場の化学物質対策と特殊健康診断項目の改正	更新1.5
12:20～13:20	各 自	昼 食	
13:20～14:50	A、B組 (2階レセプションホール)	産業医が知っておくべき安全配慮義務	専門1.5
	C組 (4階405会議室)	メンタルヘルス事例研究 ーハラスメント対策への関わりー	実地1.5
	D組 (4階407会議室)		
15:00～16:30	C、D組 (2階レセプションホール)	産業医が知っておくべき安全配慮義務	専門1.5
	A組 (4階405会議室)	メンタルヘルス事例研究 ーハラスメント対策への関わりー	実地1.5
	B組 (4階407会議室)		
16:30～	全 員 (2階レセプションロビー)	修了シール(証)交付	

注) 研修はA～Dの4組(各組50名以内)に分かれて行います。

(名古屋会場)

## 平成25年度 産業保健実践講習会開催のご案内

産業医・産業保健関係者を対象として、時代の変化に応じた課題に即応できる実践的な知識・技術を会得できる内容の講習会を開催いたしますのでご案内いたします。

なお、当講習会は、日本医師会の認定産業医制度の研修として、更新1.5単位、専門3単位及び実地1.5単位を含む生涯研修の単位(計6単位)の取得が可能となっております(新たに認定産業医資格を取得するために必要な基礎研修の単位は取得できません。)

また、日本産業衛生学会の産業看護師実力アップコースの単位についても取得可能となっております。

### 記

1. 日 時 平成25年6月30日(日) 9:00~16:30
2. 会 場 名古屋国際会議場  
名古屋市熱田区熱田西町1-1
3. 主 催 (社)愛知県医師会・(公財)産業医学振興財団
4. 受 講 料 12,000円
5. 対 象 産業医、保健師、看護師、衛生管理者、衛生推進者等
6. 定 員 200名
7. 申 込 先 (公財)産業医学振興財団 企画課  
〒107-0052 東京都港区赤坂2-5-1(東邦ビル3階)  
TEL:03-3584-5429 FAX:03-3584-5426  
<http://www.zsisz.or.jp/>
8. 申 込 方 法 当財団のホームページ(<http://www.zsisz.or.jp/>)よりお申し込みいただくか、財団指定の受講申込書によりFAXでお申し込みください。  
受講票と受講料振込書を平成25年5月末日ごろまでにお送りさせていただきます。  
定員となり次第締め切らせていただきます。
9. 申 込 期 間 平成25年2月1日(金)~平成25年5月30日(木)まで
10. 受講料の振込 受講振込書により平成25年6月12日(水)までにお振込ください。  
期限までにお振込がない場合には、受講登録を取り消させていただきます。
11. 受講料の返還 受講料を振込後、振込期限の平成25年6月12日(水)までに受講の取り消しを申し出た方に限り、振込手数料を除いた受講料を返還いたします。
12. 昼 食 昼食の用意はしておりませんので、持参していただくか、会場近隣に飲食店等が若干ございますのでご利用願います。(福岡会場では当日に弁当の予約販売を行います。)
13. お断わり ① 駐車場の用意は出来ませんので、公共交通機関をご利用ください。  
② 大規模災害等が発生した場合に、本講習会が中止となる場合があります。

14. カリキュラム

研修科目(テーマ)	講 師	認定産業医単位
		生涯
安全衛生委員会における産業医の役割	なごや労働衛生コンサルタント事務所 所長 山田 琢之	専門 1.5単位
職場の化学物質対策と特殊健康診断項目の改正	大同特殊鋼(株)星崎診療所 所長・統括産業医 斉藤 政彦	更新 1.5単位
産業医が知っておくべき安全配慮義務	ブラザー工業(株)健康管理センター 産業医 上原 正道	専門 1.5単位
メンタルヘルス事例研究 ーハラスメント対策への関わりー	愛知医科大学産業保健科学センター 准教授 渡邊 美寿津	実地 1.5単位
	三菱重工業(株)大江西・飛島健康管理科 科部長 石川 浩二	

15. 日 程

時 間	会 場	内 容	認定産業医単位
			生涯
8:30～9:00	全員(1号館4階レセプションホール)	受 付	
9:00～9:10	全員(1号館4階レセプションホール)	オリエンテーション	
9:10～10:40	全員(1号館4階レセプションホール)	安全衛生委員会における産業医の役割	専門1.5
10:50～12:20	全員(1号館4階レセプションホール)	職場の化学物質対策と特殊健康診断項目の改正	更新1.5
12:20～13:20	各 自	昼 食	
13:20～14:50	A、B組 (1号館4階レセプションホール)	産業医が知っておくべき安全配慮義務	専門1.5
	C組(2号館2階会議室221)	メンタルヘルス事例研究 ーハラスメント対策への関わりー	実地1.5
	D組(2号館2階会議室222)		
15:00～16:30	C、D組 (1号館4階レセプションホール)	産業医が知っておくべき安全配慮義務	専門1.5
	A組(2号館2階会議室221)	メンタルヘルス事例研究 ーハラスメント対策への関わりー	実地1.5
	B組(2号館2階会議室222)		
16:30～	全員(1号館4階レセプションホール)	修了シール(証)交付	

注) 研修はA～Dの4組(各組50名以内)に分かれて行います。